



## エコフロンティアかさま

平成21年2月6日に、茨城県が出資する財団法人茨城県環境保全事業団が設置した管理型最終処分場「エコフロンティアかさま」（茨城県笠間市）の視察を行いました。

視察先では、まず管理棟内の会議室で「エコフロンティアかさま」の紹介ビデオを視聴し、ついで担当者から、パンフレットにより施設の概要について説明をいただきました。

その後、最終処分場の埋立地や浸出水処理施設、環境学習施設などを見学いたしました。



処分場（埋立地）の見学



笠間市

茨城県



処分場の全景



担当者による説明

県と町では、町民の皆さんに最終処分場についての理解を深めていただくため、最終処分場の視察を行います。

### 最終処分場視察 参加者の 募集

- 日時 平成21年8月25日(火)  
9時00分「山村開発センター」発 → 18時30分着予定  
9時10分「小川総合福祉センター」発
- 視察先 埼玉県環境整備センター(埼玉県寄居町)
- 定員 20名
- 参加費 無料(昼食代は自己負担です)
- 申込期限 8月14日(金)

※参加をご希望の方は、下記に記載の問い合わせ先までご連絡ください。  
※グループ・団体の視察を希望される場合は、ご希望の日時を調整させていただきます。

### お問い合わせ先

- 栃木県 環境森林部 馬頭処分場整備室 TEL.028-623-3227 FAX.028-623-3182  
e-mail : bato@pref.tochigi.lg.jp  
那珂川分室 TEL.0287-92-1411 FAX.0287-92-1416
- 那珂川町 環境総合推進室 TEL.0287-92-1110

### 発行

- 栃木県 環境森林部 馬頭処分場整備室 〒320-8501 宇都宮市埜田1-1-20 TEL.028-623-3227  
【栃木県ホームページ】 <http://www.pref.tochigi.lg.jp/>  
【⇒ 環境 ⇒ 廃棄物・リサイクル対策 ⇒ 馬頭最終処分場】

(平成21年6月発行)



つぎつぎ  
“とちぎ”

Green Life  
グリーン・ライフ

～快適で安全な暮らしのために～

# なかがわ

## 馬頭最終処分場の 早期整備に向けて

今号では、馬頭最終処分場建設事業に対する県の考え方を改めてご説明します。

# 馬頭最終処分場の早期整備に向けて

県が進めている馬頭最終処分場建設事業について、町民の皆さんにご理解いただけるよう、改めて県の考え方をご説明します。

## 北沢地区不法投棄問題の解決に向けて

- 平成2年8月に、旧馬頭町北沢地区に大量の廃棄物が不法投棄されていることが判明しました。
- 平成12年8月に、県が実施した不法投棄物詳細調査の結果、投棄地内で複数の有害物質による汚染が確認されました。
- 町や地元で不法投棄問題の解決に向けた様々な検討が行われた結果、平成12年6月及び平成16年4月に、県に対して不法投棄物撤去のための県営最終処分場建設の要望がなされました。
- 県では、二度にわたる処分場建設の要望が、不法投棄問題について真剣に取り組み、検討を重ねた結果であることを重く受け止め、馬頭最終処分場建設事業を実施することといたしました。
- 今後、北沢地区の不法投棄物については、馬頭最終処分場の完成に合わせて撤去することとなります。



## 適正な廃棄物処理施設の確保に向けて

- 県では「栃木県廃棄物処理計画」を策定し、廃棄物の排出抑制と循環的利用の推進、廃棄物の適正処理と処理施設の確保など総合的な廃棄物処理対策に取り組んでいます。
- 本県の産業廃棄物の処理の現状をみると、県内に管理型最終処分場が設置されていないことから、管理型廃棄物の全量の処分を県外に依存しています。
- 全国的に最終処分場がひっ迫する中で、他地域からの廃棄物の流入を抑制しようとする動きも出ていることから、県内から排出される廃棄物はできるだけ県内で処理できるよう、適正な処理施設の確保が必要となっています。
- 一方、民間事業者による管理型最終処分場の設置は極めて困難な状況にあることから、「栃木県廃棄物処理計画」では、公共関与による整備を推進することとしています。



## 馬頭最終処分場の早期整備に向けて

- 県では、那珂川町北沢地区に不法投棄された廃棄物の撤去という長年の課題を解決するとともに、廃棄物の適正な処理施設を確保するという観点から、県営の管理型最終処分場として「馬頭最終処分場」の整備を推進しています。
- 馬頭最終処分場の整備にあたっては、「**多重安全システム**※」の考え方を取り入れ、国の基準を上回る多重のバックアップ機能を備えた遮水システムや飲料水レベルまで浄化できる高度な水処理システムの導入に加えて、住民による監視システムを含めた信頼性の高い管理運営など、全国モデルとなる最終処分場を目指しています。
- 県では、引き続き皆さんの御理解、御協力をいただきながら、「安全で安心できる最終処分場」をできるだけ早期に完成し、北沢地区の不法投棄物を一日も早く撤去できるよう、これからも町と力を合わせ全力で取り組んでまいります。

※**多重安全システム**とは、一つの安全機能が何らかのトラブルにより機能しなくなっても、第二、第三の安全機能が動き、システムの安全性を維持するものです。

